

JILPT 資料シリーズ

No.199-2 2018年3月

# 雇用システムの生成と変貌

## —政策との関連— II

戦後復興期からバブル期の雇用システム



# 雇用システムの生成と変貌

## —政策との関連— II

戦後復興期からバブル期の雇用システム

担 当 者

(執筆、編集)

草野 隆彦 (独)労働政策研究・研修機構 客員研究員

研究参加者

浅尾 裕	特任研究員
金崎 幸子	元研究所長
濱口 桂一郎	研究所長
尾形 強嗣	元総務部長
藤枝 茂	元総務部長
村松 達也	総務部長
亀島 哲	元統括研究員
田原 孝明	元統括研究員
永田 有	統括研究員
千葉 登志雄	統括研究員
石水 喜夫	研究調整部参事

## 目 次

第2編 戦後復興期：1945年～54年	1
第1章 戦争直後の混乱期：1945年～48年	1
第1節 全体的状況—終戦後の混乱と占領政策の開始	1
第2節 労使関係法と労働運動	3
第3節 雇用関係政策の展開	
—戦後の混乱期の厳しい雇用失業情勢と行政展開	15
第4節 労働基準法制定と労働者保護政策の展開	21
第5節 戦後の諸改革	24
第6節 まとめ：新たな労働関係立法と雇用システムの立ちあがり	29
第2章 占領後期からの経済回復と労使関係の確立：1949年～54年	33
第1節 全体の状況—社会経済状況と雇用・就業動向	33
第2節 経営秩序回復と労使関係	35
第3節 労働市場の状況と雇用政策	48
第4節 大企業内部の雇用システム	55
第5節 新たな経営システムと再出発	62
第6節 労働者保護水準の維持と向上	65
第7節 社会保障制度の体系化—社会保障制度に関する勧告	68
第8節 まとめ：法の定着と雇用システムの形成へ向けた動き	69
参考文献	73
第3編 高度成長期と雇用システム	77
第1章 高度成長の開始と日本的雇用システムの形成：1955年～64年	77
第1節 全体の状況	77
第2節 経済計画と完全雇用対策	79
第3節 労働市場の状況	84
第4節 労働市場の転換と雇用政策の展開	87
第4節-1 一般雇用対策の展開	87

第4節-2 対象者に応じた雇用対策の実施 .....	97
第5節 「学歴主義」と教育の近代化・多様化政策.....	105
第6節 高度成長期の労働体制	
—労働4団体体制・春闘の開始・労使関係の安定.....	110
第7節 産業の発展と大企業における内部市場の形成.....	116
第8節 女性労働、社外工・臨時工等の状況と問題.....	123
第9節 日本的経営の形成 .....	129
第10節 労働条件政策の展開 .....	136
第11節 社会保障制度の発展 .....	144
第12節 産業社会の訪れと社会の変質 .....	147
第13節 まとめ .....	148
参考文献.....	154
第2章 高度成長後期と日本的雇用システムの完成：1965年～73年 .....	158
第1節 全体的状況 .....	158
第2節 雇用対策法の制定と積極的雇用対策の展開.....	160
第2節-1 1960年代後半の状況と雇用対策法の制定 .....	160
第2節-2 雇用対策法に基づく積極的雇用政策の展開—近代的労働市場の志向	166
第2節-3 1970年代前半の経済・雇用計画.....	174
第2節-4 労働市場・労働者のタイプと雇用政策のあり方・特徴.....	175
第2節-5 過密・過疎の進展と雇用対策—新全国総合開発と農村地域工業法等	178
第3節 労使関係の安定 .....	180
第4節 企業主義と日本的雇用システムの形成 .....	184
第5節 教育における進学率の向上と学歴社会の確立.....	194
第6節 女性労働の変貌、高齢労働の問題等 .....	196
第7節 中高齢化の開始と高齢者対策 .....	202
第8節 日本の企業システムの発展 .....	205
第9節 日本的雇用システムの発展・確立とその特徴.....	207
第10節 労働条件関連分野における法政策の展開 .....	212
第11節 社会保障制度の発展・充実 .....	220

第 12 節	「雇用社会」の到来とその特徴 .....	222
第 13 節	要約とまとめ .....	224
参考文献	.....	229
第 4 編	安定成長期からバブル期まで：1973 年～91 年 .....	233
第 1 章	経済調整・安定成長期：石油危機からプラザ合意まで .....	233
第 1 節	全体の状況 .....	233
第 2 節	オイルショック後の雇用情勢の悪化と労働市場構造の変化.....	235
第 3 節	石油危機後の雇用政策の展開 .....	242
第 4 節	組合活動と春闘の転換 .....	269
第 5 節	オイルショックの克服と雇用システムの成熟.....	274
第 6 節	日本的雇用システムの評価と「雇用安定社会」.....	287
第 7 節	女性労働の問題と男女雇用機会均等法の制定.....	292
第 8 節	非正規労働を巡る動向 .....	301
第 9 節	労働条件と勤労者生活 .....	306
第 10 節	社会保障制度の見直し .....	319
第 11 節	経営統治の変化と経営の自信 .....	322
第 12 節	「雇用安定社会」における家庭、教育の変容.....	328
第 13 節	要約とまとめ .....	334
参考文献	.....	341
第 2 章	労働市場の構造・環境変化期：1985 年～91 年 .....	345
第 1 節	全体の状況－バブル崩壊前の状況 .....	345
第 2 節	経済・雇用政策の動き .....	347
第 3 節	労働市場の状況と構造的雇用対策 .....	349
第 4 節	労使関係の変化－連合結成と政策制度要求.....	360
第 5 節	企業の内部市場の動向 .....	365
第 6 節	高齢化の進展と高年齢者対策、障害者雇用対策.....	377
第 7 節	女性労働の変化 .....	385
第 8 節	非正規労働者の状況と対策 .....	388

第9節	企業の行動	394
第10節	国際化の進展と雇用	396
第11節	労働条件政策の充実と発展	403
第12節	社会保障制度と人材確保	416
第13節	要約とまとめ	421
	プラザ合意からバブル崩壊に至る雇用と政策	421
	参考文献	429

(I 戦前期の雇用システム)

第1編 戦前期の雇用システム

第1章 前史：江戸時代の労働

第2章 明治初期と雇用・労働関係の芽生え

第3章 日清・日露戦争後の雇用制度の形成と課題

第4章 第一次大戦後から昭和初期における雇用システムの形成

第5章 戦時体制・統制と労働の状況

第6章 要約とまとめ